

## いけせん 8月メール句会

選と選後感想      ★特選    ○入選

阿部裕治選

「アンテナ」

- |    |   |                   |     |
|----|---|-------------------|-----|
| 1  | ★ | アンテナを閉じて一日趣味にやり   | 勇   |
| 11 | ○ | アンテナと渾名されてた奴がいた   | 雄一郎 |
| 22 | ○ | 帰省無しアンテナショップで気分だけ | くに子 |
| 31 | ○ | アンテナを張って弱気に生き延びる  | 吟二  |

選後感想

\* 1、着眼に脱帽しました、日頃の雑事を忘れて、ゆったりした時間を感じさせる句ですね。

「怪しい」

- |    |   |                 |     |
|----|---|-----------------|-----|
| 8  | ★ | 姿変え声も変えたが猫背です   | 田岡弘 |
| 2  | ○ | 残業がいつも一緒のA子とB   | 沢渡隆 |
| 6  | ○ | 遅宅する美味しい料理の香が残る | 勇   |
| 27 | ○ | 父さんが妙に気が利きちよっと変 | 美津子 |

選後感想

\* 8、思わず笑っちゃいました、子どもの頃にみたアニメの1コマが浮かびました、心なごむ句ですね。

右田俊郎選

「アンテナ」

- |  |   |                      |     |
|--|---|----------------------|-----|
| 15                                       | ★ | 人事のうわさ聞くためぐる縄のれん     | 吟二  |
| * 正しいアンテナの張り方だと思います。ちと投資額が張りますかね。        |   |                      |     |
| 2  | ○ | アンテナの感度良すぎる妻の勘       | 大吉  |
| * 困ったもんです。苦勞させられます。                      |   |                      |     |
| 13                                       | ○ | お局がアンテナを張るお茶くみ場      | 美津子 |
| * お茶くみ場は独特の格差社会。お局様の権力は絶大。情報収集力がものを言います。 |   |                      |     |
| 29                                       | ○ | 八十路(やそじ)過ぎ恋のアンテナまだ磨く | 裕治  |
| * 良き哉この意欲！余生はこうありがたいものです。                |   |                      |     |

「怪しい」

- |  |   |               |     |
|--|---|---------------|-----|
| 13   | ★ | 裏を読むそのまた裏の裏の裏 | 大吉  |
| * 怪しまずに受け入れてこれまでに酷い目に遭ってますからね。<br>でも、こうなると猜疑心。問題は作者の側かも。 |   |               |     |
| 2  | ○ | 残業がいつも一緒のA子とB | 沢渡隆 |
| * 確かに。それは怪しむべきです。確実に意図があります。                             |   |               |     |
| 4  | ○ | 親切も時と場合で怪しまれ  | 正夫  |
| * 確かに言えてますね。これまでの経験からして。                                 |   |               |     |
| 12   | ○ | 最近ね優しくなった怪しいな | 喜美子 |
| * これも経験から学んだこと。得てして人は後ろめたいと優しくなる。                        |   |               |     |

原田大吉選

「アンテナ」

- 5 ★ 誰よりも早く明日を独り占め 悟  
\* 時代感覚を先取り
- 26 ○ 旅行けぬアンテナショップで旅気分 仲子  
\* 行ったアリバイにも
- 8 ○ アンテナの向いてる方にある未来 田岡弘  
\* アンテナの向きを間違えぬように
- 25 ○ 町内にアンテナおばさんいなくなり さくら  
\* 井戸端会議が無くなり

「怪しい」

- 10 ★ 本能寺ある日突然あなたにも 雄一郎  
\* 敵はわが家にあり
- 11 ○ 目が泳ぐ女の勘が騒ぎ出す 吟二  
\* 女の勘に踊らされ
- 31 ○ 目力で惑わされるなマスク下 光美  
\* コロナ禍いや
- 34 ○ その姿どこから見ても怪しいよ 喜美子  
\* 二時間ドラマの犯人

宮澤さくら選

「アンテナ」

- 39 ★ 定年日ぼくのアンテナ外す妻 沢渡隆  
\* 定年日は複雑な思いが湧いてくるもので、無事に定年を迎えられた喜びと、寂しさが重なるものである。妻の立場から見ると仕事、健康、家族といつもアンテナを張り巡らしていたのである。長い間のそんな思いが切れた時一つでもアンテナをはずしたくなるもの。でもすぐにアンテナは新しいものを付けるでしょうね。若くていいですね。
- 15 ○ 人事のうわさ聞かためぐる縄のれん 吟二  
\* 嫌な上司と付き合いのもサラリーマンの宿命で、特に人事のアンテナが気になるものである。本音の作品である。
- 23 ○ アンテナが錆びてハテナと首かしげ 津田隆  
\* 錆びたアンテナでは役に立たない。いつも磨いておきたいものである。「後悔先に立たず」ですよ。
- 28 ○ アンテナを立てて阿吽の呼吸知る 田岡弘  
\* 人間関係は互いにアンテナを立てて意思の疎通をはかり、阿吽の呼吸もそこに生まれるもの、その努力が大切なんですね。

「怪しい」

- 31 ★ 目力で惑わされるなマスク下 光美  
\* 今、コロナ禍で、世界中の人がマスクをしての生活である。マスクをしていると顔の一部しか見えず、顔色を見て判断かできない。目で笑ってマスクの下ではあかんべえをしているかも、そんな疑いの目で見たくないけど嫌な時代を上手く表現している作品である。
- 3 ○ 夫から「ありがとう」言われ謎解けぬ 仲子  
\* いつもは「ありがとう」と言ってほしいのに、たまに「ありがとう」と言われると「どうかした」と言いたくなるもの。楽しい作品である。
- 16 ○ ラストラブ怪しいお店の純な貴女(ひと) 裕治  
\* もう一度花を咲かせたい。そんな下心がちらほら、若いですね。
- 27 ○ 父さんが妙に気が利きちょっと変 美津子  
\* 家族の誰であっていつもと違うと気になるものである。

津田隆選

「アンテナ」

- 8 ★ アンテナの向いてる方にある未来 田岡弘  
\* 幾つになっても明るい明日信じて前を向いて生きたいものです。

- 1 ○ アンテナを閉じて一日趣味にやり 勇  
 \* 良いですね、心にゆとりをもって生きるこの作者のような生き方に憧れます。
- 15 ○ 人事のうわさ聞くためぐる縄のれん 吟二  
 \* サラリーマンの悲哀と言うのでしょうか。現実は厳しいですね。  
 現役のころ、普段酒を飲まない人が飲み会に付き合ったのはそうだったのですかね。
- 22 ○ 帰省無しアンテナショップで気分だけ くに子  
 \* そう、コロナでそんな人多かったのではないのでしょうか。  
 アンテナショップはどこも楽しいです。たまには行ってみるのも一興かも。

「怪しい」

- 19 ★ 逢いに行く怪しい動悸懐に 由香里  
 \* 「怪しい動悸を懐に」がホント怪しい。それにしても羨ましい、僕には動悸息切れしかありません。
- 17 ○ 味付けを妻と嫁とが教え合い 勇  
 \* 嫁姑の丁々発止のやりとりか、それとも結託して対夫の共同戦線が結ばれたのか気になるところです。
- 29 ○ 満月に何故かそわそわうちの人 大吉  
 \* 満月に吠えるのは狼だけじゃない、それにしても「うちの人」という言い回しが耳触りが良くて選びました。
- 41 ○ カメラ小僧熱いビーチで目が泳ぐ 悟  
 \* 海水浴場では、目も泳ぐのですね。怪しすぎです、逮捕されないことを祈ります。

八杉喜美子選

「アンテナ」

- 1 ★ アンテナを閉じて一日趣味にやり 勇  
 \* 電波を忘れてのんびりと好きな事をやる幸せを感じます。
- 18 ○ 愉しみはアンテナショップ覗くこと 俊郎  
 \* 色々な物があって飽きないですから楽しいですね。
- 29 ○ 八十路(やそじ)過ぎ恋のアンテナまだ磨く 裕治  
 \* いいですね～若さの秘訣かもいつまでも磨いて欲しいです。
- 36 ○ アンテナも受信出来ないコロナ力 通男  
 \* 未曾有のコロナなんとしても退治したいです。

「怪しい」

- 11 ★ 目が泳ぐ女の勘が騒ぎ出す 吟二  
 \* 怖いですね～鋭い勘には太刀落ちできません。
- 19 ○ 逢いに行く怪しい動悸懐に 由香里  
 \* なんかこんな想いをするなんて幸せなんでしょう、羨ましいですね。
- 39 ○ 別室に隠れた二人何してる 由香里  
 \* 心配ご無用密談に決まっています。
- 40 ○ 親子でも振り込み詐欺と怪しまれ 正夫  
 \* 嫌なご時世でも念には念を入れですから。

吉田正夫選

「アンテナ」

- 36 ★ アンテナも受信出来ないコロナ力 通男  
 2 ○ アンテナの感度良すぎる妻の勘 大吉  
 16 ○ アンテナを張りめぐらして貴方待つ 喜美子  
 25 ○ 町内にアンテナおばさんいなくなり さくら

選后感想

- \* 今の時期外出があまりできないので、色々なアンテナを張って情報を入手してるかたが多いと思います。

「怪しい」

- 5 ★ 怪しきは不要不急の東京都 さくら  
 9 ○ 偽メール余りに多く直ぐバレる くに子

21 ○ 電話鳴る妻はトイレで甘い声 通男

31 ○ 目力で惑わされるなマスク下 光美

選后感想

\* 以前から振り込み詐欺や怪しいメールがありましたが  
日本でも悪さをする人が増えているように思え残念ですね。

吉川勇選

「アンテナ」

28 ★ アンテナを立てて阿吽の呼吸知る 田岡弘

4 ○ 妻のアンテナ夫の過去まで探り当て 津田隆

6 ○ 歳だからアンテナ役は若者に 正夫

11 ○ アンテナと渾名されてた奴がいた 雄一郎

「怪しい」

19 ★ 逢いに行く怪しい動悸懐に 由香里

3 ○ 夫から「ありがとう」言われ謎解けぬ 仲子

11 ○ 目が泳ぐ女の勘が騒ぎ出す 吟二

15 ○ 怪しさの二乗の女そこかしこ 津田隆

内田仲子選

「アンテナ」

13 ★ お局がアンテナを張るお茶くみ場 美津子

2 ○ アンテナの感度良すぎる妻の勘 大吉

25 ○ 町内にアンテナおばさんいなくなり さくら

29 ○ 八十路(やそじ)過ぎ恋のアンテナまだ磨く 裕治

選后感想

\* アンテナを張り巡らすといろいろな情報が耳に入りますね・

「怪しい」

13 ★ 裏を読むそのまた裏の裏の裏 大吉

11 ○ 目が泳ぐ女の勘が騒ぎ出す 吟二

16 ○ ラストラブ怪しいお店の純な貴女(ひと) 裕治

24 ○ 妻の趣味じゃないスマホのストラップ 沢渡隆

選后感想

\* 一度疑ると益々度が上がり怪しいと思ひ入れてしまいますね！

関根悟選

「アンテナ」

41 ★ アンテナの拾う宇宙のメッセージ 俊郎

15 ○ 人事のうわさ聞かためぐる縄のれん 吟二

8 ○ アンテナの向いてる方にある未来 田岡弘

39 ○ 定年日ぼくのアンテナ外す妻 沢渡隆

選后感想

\* 特選1句、入選3句を上記のとおり選びました。特選句は、読む人が思わず引き込まれるような夢と  
ロマンの壮大な句ですね。入選4句も、それぞれ素晴らしいですね。

「怪しい」

15 ★ 怪しさの二乗の女そこかしこ 津田隆

7 ○ 留守録が無休で守る箸二膳 美津子

35 ○ 怪人がたくさん来てる貴賓席 熙

2 ○ 残業がいつも一緒のA子とB 沢渡隆

選后感想

\* 特選1句、入選3句は上記のとおりです。特選句、二乗の女とは実に上手い表現ですね。  
入選3句も、それぞれの場面が目に浮かんで来ます。

田岡弘選

「アンテナ」

- 5 ★ 誰よりも早く明日を独り占め 悟  
13 ○ お局がアンテナを張るお茶くみ場 美津子  
15 ○ 人事のうわさ聞かためぐる縄のれん 吟二  
39 ○ 定年日ぼくのアンテナ外す妻 沢渡隆

「怪しい」

- 29 ★ 満月に何故かそわそわうちの人 大吉  
11 ○ 目が泳ぐ女の勘が騒ぎ出す 吟二  
17 ○ 味付けを妻と嫁とが教え合い 勇  
25 ○ 目配せに妖しいムード漂わす 俊郎

選后感想

- \* 素敵な句ばかりでしたが、「アンテナ」の特選句は、「アンテナ」を詠み込まずにしっかりとアンテナを張っているのがよく解る、前向きの素敵な句だと思います。  
また、「怪しい」では、「怪しい」を詠み込まないことを重視しました。  
特選で頂いた句は、満月と取り合わせたのが素晴らしいと思います。

古舘雄一郎選

「アンテナ」

- 13 ★ お局がアンテナを張るお茶くみ場 美津子  
4 ○ 妻のアンテナ夫の過去まで探り当て 津田隆  
7 ○ 引き際はアンテナ感度落ちた時 裕治  
36 ○ アンテナも受信出来ないコロナ力 通男

「怪しい」

- 31 ★ 目力で惑わされるなマスク下 光美  
11 ○ 目が泳ぐ女の勘が騒ぎ出す 吟二  
33 ○ 妖しげなうわさを流す嫉妬心 俊郎  
41 ○ カメラ小僧熱いビーチで目が泳ぐ 悟

平井熙選

「アンテナ」

- 41 ★ アンテナの拾う宇宙のメッセージ 俊郎  
16 ○ アンテナを張りめぐらして貴方待つ 喜美子  
18 ○ 愉しみはアンテナショップ覗くこと 俊郎  
39 ○ 定年日ぼくのアンテナ外す妻 沢渡隆

選后感想

- \* 人間のちっぽけさがわかる宇宙からのメッセージはきっと「戦争はダメ・コロナは怖い」ですかね。  
壮大さを感じる作品でした。佳作3句はそれぞれの生活の中で思い当たる味のある作品でした。

「怪しい」

- 29 ★ 満月に何故かそわそわうちの人 大吉  
8 ○ 姿変え声も変えたが猫背です 田岡弘  
11 ○ 目が泳ぐ女の勘が騒ぎ出す 吟二  
15 ○ 怪しさの二乗の女そこかしこ 津田隆

選后感想

- \* 満月の日はどこかのかぐや姫に逢いに行くのですかね、さらっと詠んだ良い作品だと思います。  
佳作3句それぞれに場面が浮かぶいい作品でした。

林くに子選

「アンテナ」

- 12 ★ アンテナで拾った噂を撒き散らす 熙  
\* 今はあつという間にSNSで拡散されてしまう怖いですね。
- 18 ○ 愉しみはアンテナショップ覗くこと 俊郎  
\* コロナで旅行も行けずアンテナショップで我慢ですかね。
- 23 ○ アンテナが錆びてハテナと首かしげ 津田隆  
\* 歳とって鈍くなって自分でびっくりかしら。
- 28 ○ アンテナを立てて阿吽の呼吸知る 田岡弘  
\* 男女の仲でなくてもなんとなくわかる気がします。

「怪しい」

- 13 ★ 裏を読むそのまた裏の裏の裏 大吉  
\* 中々するどいね読みあいかな。
- 4 ○ 親切も時と場合で怪しまれ 正夫  
\* 難しい時代になってきましたね。
- 11 ○ 目が泳ぐ女の勘が騒ぎ出す 吟二  
\* 確かによくあることみたいです。
- 18 ○ 一目見て怪しさ見抜く眼を鍛え 熙  
\* 「他人を見たらまず疑え」は悲しいけどこういう教育も必要な時代かな。

松橋帆波選

「アンテナ」

- 28 ★ アンテナを立てて阿吽の呼吸知る 田岡弘  
\* 呼吸のシンクロ。スポーツや仕事、家庭生活でも、生きやすさと効率をもたらしてくれます。ツーと言えばカーのリズム。言葉の選び美味い作品です。
- 1 ○ アンテナを閉じて一日趣味にやり 勇  
\* 面白い。比喻としてのアンテナの位置付けが上手い。ガラケーをイメージすると、情報端末のアンテナとして、比喻と実感の相乗効果が生まれ、一層共有性が高まるでしょう。
- 17 ○ 夏の声聞くアンテナを持っている 由香里  
\* 「夏の声」とは、蟬の音でしょうか？玉音放送でしょうか？爆弾がさく裂する音でしょうか？水遊びのしぶきの音でしょうか？読む人の想像を広げる一句です。
- 24 ○ アンテナにETからのメッセージ 大吉  
\* 1960年オズマ計画が開始されました。宇宙人からのメッセージを捉えようとする壮大な計画です。しかし電波は光と同じ速度で伝わります。仮に宇宙人からのメッセージを捉えたとしても、彼らが電波を発した時から、数万年、数千万年過ぎていくかも知れません。人類が返信し、その電波が届くころには、彼らの星は跡形もなく消え去っているかも知れないのです。

「怪しい」

- 20 ★ かぐや姫怪しい群れの中にいる 悟  
\* 竹取物語の凄いところは、社会的生物である人間は、個の人類としての能力よりも、社会における属性から授かる、相対的地位を個の能力と取り違えてしまう、という心理を物語に横たわらせた点である。人は怪しい、人外も怪しいのである。
- 13 ○ 裏を読むそのまた裏の裏の裏 大吉  
\* 裏の裏は表だという人がいますが、裏の裏は、裏の裏側、より影の部分。実際、裏を読んでいるうちに、表がどんどん進んでいくこともあると思います
- 15 ○ 怪しさの二乗の女そこかしこ 津田隆  
\* 化身という意味での化粧を連想しました。美魔女という言葉がありますが、実際お化粧という見た目だけで、魔女になれるわけではありません。本質は、内面の美しさ、充実さでしょう。本質は、内面の美しさ、充実さでしょう。実は怪しくはないのです。マイナスは二乗すればプラスとなります。そこまで考えられている作品かと思います。
- 19 ○ 逢いに行く怪しい動悸懐に 由香里  
\* 「下心」とせず「怪しい動機」と表現したところが手柄。雄とはこういう生き物です。が、雌にもそんな感情があってもいいのです、というのが昨今の流れ。これからの情念句の進化がとても気になっています。

沖光美選

「アンテナ」

- 13 ★ お局がアンテナを張るお茶くみ場 美津子  
\* お局様に気お使っていた数十年前を思い出しました。  
5 ○ 誰よりも早く明日を独り占め 悟  
\* こんなアンテナ持っていればきっと勝ち組になれたと思います。  
15 ○ 人事のうわさ聞くためぐる縄のれん 吟二  
\* 気になりますが、テレワークになると何にもきこえなくなりますね。  
37 ○ 特売へチラシ見比べ洩れはない 美津子  
\* 最強の主婦(主夫?)です。

「怪しい」

- 18 ★ 一目見て怪しさ見抜く眼を鍛え 熙  
\* 大切だと思います。  
5 ○ 怪しきは不要不急の東京都 さくら  
\* 一番怪しいですね。  
9 ○ 偽メール余りに多く直ぐバレる くに子  
\* 間違えて開けないよう、気を付けます。  
13 ○ 裏を読むそのまた裏の裏の裏 大吉  
\* 裏の裏の裏の裏あやしいですね。

井関由香里選

「アンテナ」

- 35 ★ アンテナの壊れる音と銭の音 熙  
10 ○ 目立つのは老人ホームの折り込み紙 さくら  
11 ○ アンテナと渾名されてた奴がいた 雄一郎  
19 ○ アンテナで気取る鳥の黒マスク 沢渡隆

「怪しい」

- 38 ★ きれい好きが今日はお風呂に入らない 吟二  
20 ○ かぐや姫怪しい群れの中にいる 悟  
23 ○ 誰もかも狸に見えてから焦る 田岡弘  
36 ○ 警官が居そうな十字路の死角 帆波

高橋通男選

「アンテナ」

- 4 ★ 妻のアンテナ夫の過去まで探り当て 津田隆  
\* 女の感を鋭く表現。  
13 ○ お局がアンテナを張るお茶くみ場 美津子  
24 ○ アンテナにETからのメッセージ 大吉  
39 ○ 別室に隠れた二人何してる 通男

「怪しい」

- 2 ★ きれい好きが今日はお風呂に入らない 吟二  
\* 不倫を上手く表現。  
11 ○ かぐや姫怪しい群れの中にいる 悟  
13 ○ 誰もかも狸に見えてから焦る 田岡弘  
25 ○ 警官が居そうな十字路の死角 帆波

桜木美津子選

「アンテナ」

- 7 ★ 引き際はアンテナ感度落ちた時 裕治  
\* 人間引き際が肝心です。

- 28 ○ アンテナを立てて阿吽の呼吸知る 田岡弘  
 39 ○ 定年日ぼくのアンテナ外す妻 沢渡隆  
 1 ○ アンテナを閉じて一日趣味にやり 勇  
 \* それぞれのアンテナがありますね。

「怪しい」

- 6 ★ 遅宅する美味しい料理の香が残る 勇  
 \* 食べ物の恨みは恐ろしい。  
 40 ○ 親子でも振り込み詐欺と怪しまれ 正夫  
 \* そのくらい、注意すれば大丈夫  
 17 ○ 味付けを妻と嫁とが教え合い 勇  
 36 ○ 警官が居そうな十字路の死角 帆波  
 \* この世の中怪しいことだらけですね。

藤森吟二選

「アンテナ」

- 13 ★ お局がアンテナを張るお茶くみ場 美津子  
 \* 現代の井戸端ですね。  
 13 ○ アンテナ張る情報の海おばちゃんは 仲子  
 \* スピーカーとあだ名されるおばちゃん。  
 29 ○ 八十路(やそじ)過ぎ恋のアンテナまだ磨く 裕治  
 \* 若さを保つ秘訣かも。  
 37 ○ 特売へチラシ見比べ洩れはない 美津子  
 \* 1円でも安い店に行きたい気持ち。

「怪しい」

- 28 ★ 残業がいつも一緒のA子とB 沢渡隆  
 \* これはほんとに怪しいね。  
 36 ○ 警官が居そうな十字路の死角 帆波  
 \* 油断禁物。  
 40 ○ 親子でも振り込み詐欺と怪しまれ 正夫  
 \* 年寄りと若い男がATMにいたら怪しまれるね。  
 42 ○ 内緒でも浮気がバレる妻の感 通男  
 \* 夫の勘は鈍いのに、妻の勘は実に鋭い。

◆いけせん今後の予定

(東京の新型コロナ感染者増加の為メール句会に切り替えて開催いたします)

9月お題 「色」「いよいよ」 投句各題2句

①投句締切 9月12日 日曜日

②選と選后感想締切 9月20日 月曜日 PM1:00

\*投句・選の送り先 平井 熙 FAX・ハガキ可

[h.hirai@j-eagles.co.jp](mailto:h.hirai@j-eagles.co.jp)

〒170-0005

東京都豊島区南大塚3-34-6 南大塚エースビル201号

東京池袋川柳会事務局宛